

【AV 機器貸出し状況：池袋】

AV 機器貸出し状況

AV 機器貸し出し数は昨年より 126%増となった。

貸し出し数を押し上げた原因の一つは、ノート PC の貸し出しである。教室 PC の不具合が続いたため、代替え機として入れ替えたほか、利用者側でもあらかじめ安全策として貸出 PC 利用を希望されることが多かった。特に操作卓教室（デスクトップ）でその傾向が強かった。

また、ビデオカメラの貸し出しも増えた。ビデオカメラでの録画あるいは教室内カメラによる中継録画の際のバックアップとして利用された。また、異文化コミュニケーション学部の授業で、学生がビデオ撮影、編集するプロジェクトがあった。合計 11 クラスの学生がカメラを使用した。

語学の教員による世界対応 DVD プレーヤーおよびビデオプレーヤーの利用が案外多かった。Mac はリージョンが変えられるため、一部の教員には Mac の利用をすすめた。

「その他」の貸し出しに含まれるものではワイヤレスマウスが多かった。

一方、プロジェクターの貸出しは年々減少している。これは全教室に何らかの形で映像投影機器が完備された結果である。

図 1 AV 機器貸出数比較

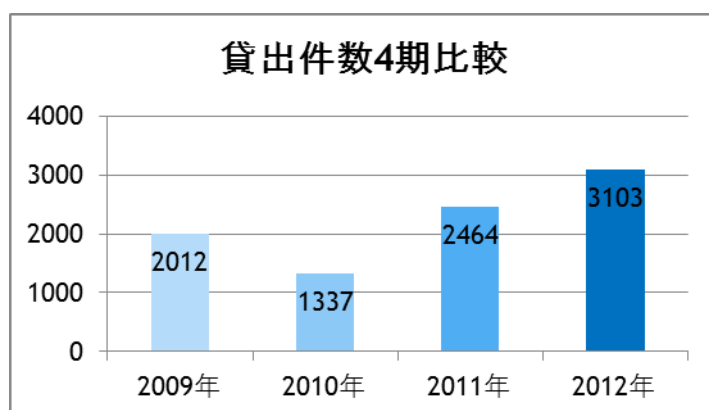


図 2 AV 機材別貸出数

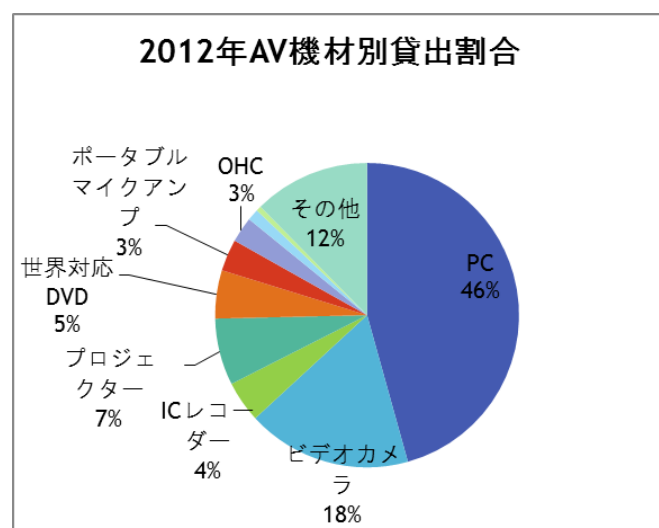


表 1 AV 機器機材別貸出数

貸出件数	総数	PC	ビデオカメラ	ICレコーダー	プロジェクター	スクリーン	OHC	世界対応DVD	ブルーレイ	ポータブルマイクアンプ	その他
2011年	2464	1312	354	171	247	38	46	119	50	127	0
2012年	3103	1417	543	136	220	38	84	159	17	105	384

AV 機器サポート状況

(1) 全般

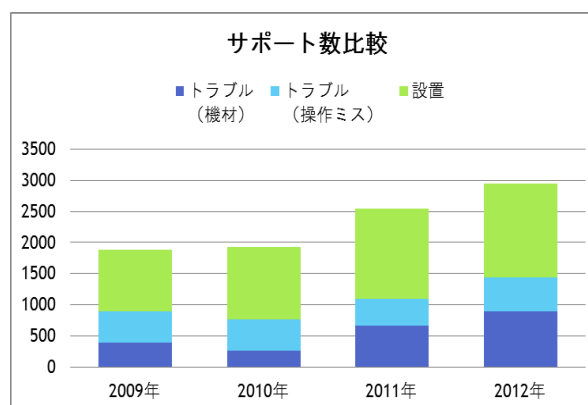
貸出機材同様、サポート全体で前年比 126% 増となった。

特に機材トラブルは前年比 170% 増と、昨年 (260%) ほどではないにしても 2 倍近い増加となった。

表 2 サポート数比較

	トラブル (機材)	トラブル (操作ミス)	設置
2009 年	391	508	986
2010 年	256	503	1168
2011 年	666	435	1446
2012 年	1152	543	1506
2011 年度比	173%	125%	104%

図 3 サポート数 4 期比較



(2) 2012 年度のサポート状況

月別では毎年の傾向通り、前後期初めは高い値となっている。

前期に比べ、後期は教室 PC のトラブルが減少した。一方、講演会等の復調で、10、11 月のサポートが増加した。

図 4 月別サポート数

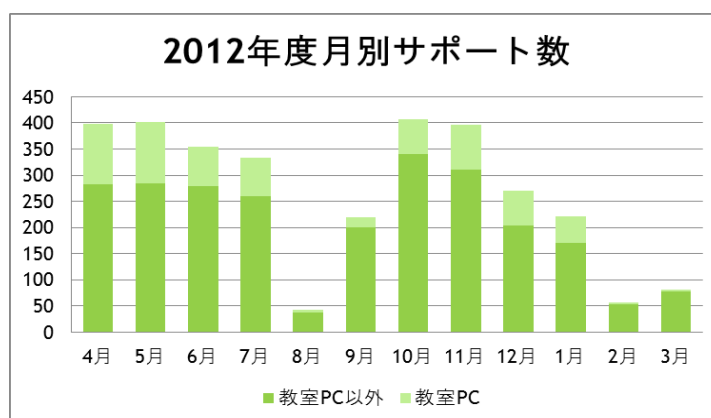
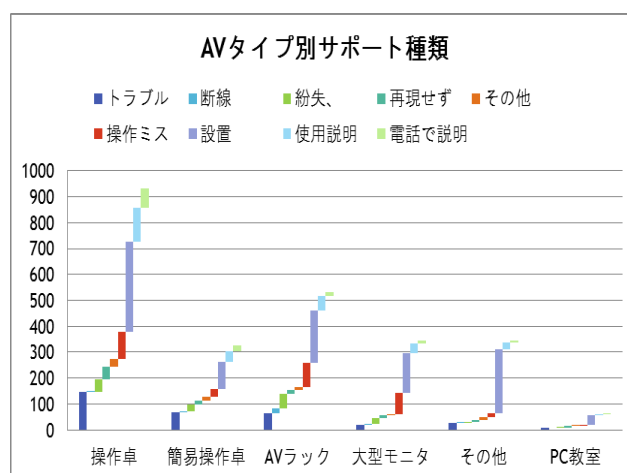


図 5 AV タイプ別サポート件数

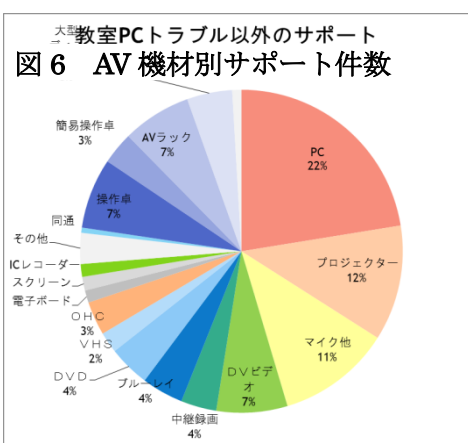
AV タイプ別では、操作卓型がまんべんなく高いサポート率を示している。続いて AV ラック型が高い値を示している。一方で、簡易操作卓型は低い。特に操作ミスが少ないことから、利用者にとってはもっとも使いやすいスタイルといえよう。

操作卓はシステムが盛り沢山なために、かえって利用者にはわかりづらいこと、また、授業のみならず講演会等のイベントに使用されるので特別サポートが必要なことからサポート数が伸びた。



また、AV ラック型はノート PC を接続する際に、ケーブルと PC 起動の順番、LAN ケーブルの接続など、条件がいくつかあるため煩雑となるものと思われる。

機材別にみると、貸出同様、PC のサポートが多い。次いでプロジェクターだが、これはタッカホールや 12 号館地下会議室の設営が多いためである。ビデオカメラ、中継録画、IC レコードなどの録音録画機材は、合計すると PC に次いで多い。



(3) サポートの多い教室

大教室および 7 号館演習室のサポートが多い。

大教室は操作卓の教室が主であるほかに、授業以外のサポートも多いためである。

7 号館演習室は学生用 PC の設置やプロジェクターの接続をたびたびサポートするためである。

表 3 サポートの多い教室ベスト 10

順位	教室	件数
1	タッカーホール	94
2	太刀川多目的ホール	57
3	MB01	35
4	7101	34
5	AB01	34
6	7B 棟	28
7	12 号館地下会議室	26
8	9 号館大教室	19
9	7202	22
10	7203	18

(4) プロジェクター利用率

AV 設備統轄監視システム(WatchPJ)から算出したプロジェクター稼働時間をみると、利用率は年々増加している。

2012年度は前年度の135%増、2009年からは2倍近い189%増となっている。

さらに教室の増加数に比べても稼働時間が増している。

機材別にみるとPC利用が圧倒的に多い。

図 7 プロジェクター利用時間

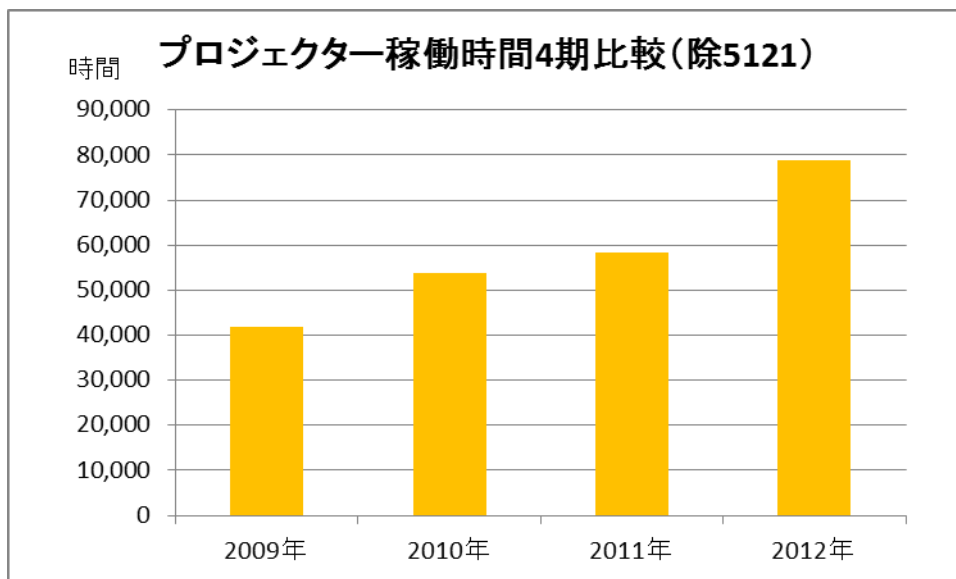
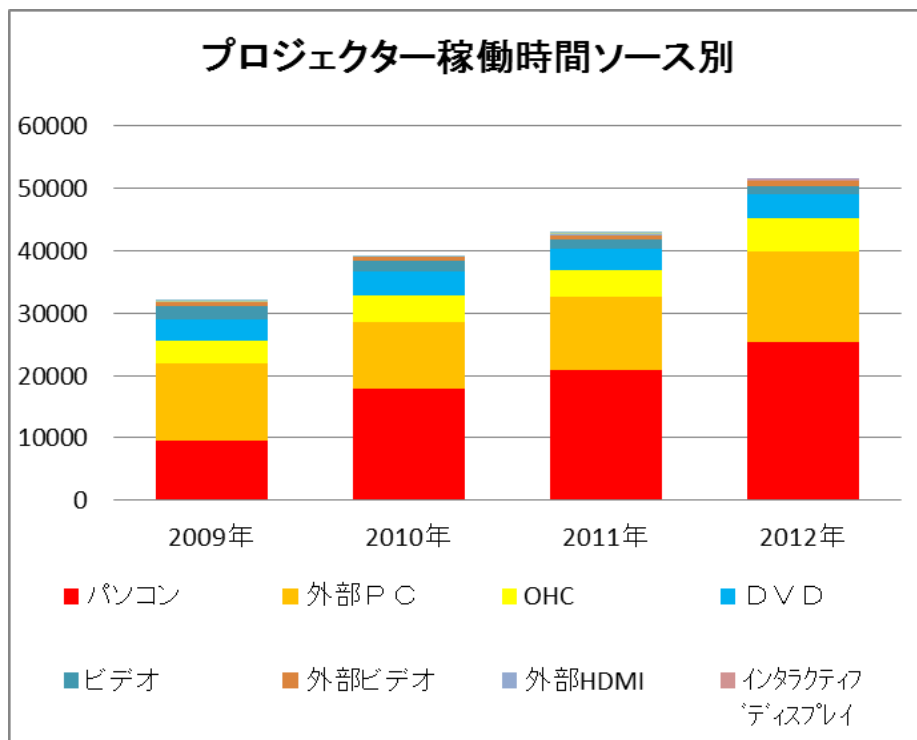


図 8 機材別プロジェクター利用



(5) その他のサポート

2012年度の大学行事をはじめとする主なイベントは以下のとおりである。

表 4 特別サポート

月	行事	場所	サポート内容
4	入学式	タッカーホール →8101	ネット配信のための音響、映像のセッティング
5、12	CAT（英語単位認定試験）	操作卓教室	マスターCD作成、CDラジカセ設置
5	首都圏教育懇談会	タッカーホール	マイク、プロジェクター設営
5	小川法務大臣講演会	AB01	マイク設営
6	スクールズフォーラム	タッカーホール	マイク、プロジェクター設営、配信
7	前期末試験	対象教室	マイク設営、 リスニングテスト用CDラジカセ設置
7	屋久島とのSkypeによる授業	7201	Skypeセッティング
8	オープンキャンパス	MB01→AB01、 8101→8201→8202	マイク、プロジェクター設営、配信
9-1	「職業と人文学」	9000⇔AB01	双方向配信授業
9	ロイドホール竣工式	ロイドホール	マイク音響一式
10	首都圏教育懇談会	タッカーホール	マイク、プロジェクター設営
10	法務研究科入試	秋季入試	対象教室
10	ホームカミングデー	タッカーホール	マイク設営
10	ヨシオカフェ	ロイドホール	Ustream配信
11、1	赤レンガ講座	8201→N852	新座配信
11	学園祭	タッカーホール	機材貸出し他
11	首都圏教育懇談会	タッカーホール	マイク、プロジェクター設営
11	秋季入試	対象教室	マイク設営
11	イルミネーション点灯式	本館前	マイク設営他
12	ハンドベルクリスマスコンサート	チャペル →X103、X105	マイク設営、配信
12	クリスマスイブ礼拝	チャペル	マイク設営
12	ピッコロ・ヴァイオリンの タベ	太刀川多目的ホール	マイク音響
1	学生体育会総会	タッカーホール	配信
1	学年末試験	対象教室	マイク設営、 リスニングテスト用CDラジカセ設置
1	ルース米駐日大使招聘行事	太刀川多目的ホール	マイク、プロジェクター設営、録画、 同通
2	入試	対象教室	マイク設営
3	卒業式	タッカーホール →8101	配信、マイク設営
3	インド外相招聘行事	太刀川多目的ホール	マイク、プロジェクター設営、録画、 同通

(6) 録画およびダビング

録音録画の需要は伸びている。加えてネットワーク型映像配信システム（mediaedge）やTV会議システムを用いた配信、Skypeを利用した授業や会議、Ustreamで授業やイベントの配信といったさまざまなメディアを用いたサポートが展開された。mediaedgeやTV会議システムは教室内カメラの設置とともに需要が伸びた。特に今年度は後期に文学部の「職業と人文学」の授業で、AB01教室と9号館大教室で双方向配信を行った。

中継録画の利点は利用者側でカメラを設置する手間がかからないこと、データを直接ハードディスクに取り込むので、長時間録画に対応できること、ハイビジョンでも録画できること、マイクの音をラインで取り込むことができるので話者の話がクリアに録音できることなどである。

教室内にカメラがない教室でも、ライン入力録画を求められるケースが多い。その場合は利用者に任せることはできず、こちらで一切の設置をサポートしている。

表 5 録音録画配信および同通サポート

	DVビデオ	中継録画	録画	Skype	配信	IC	同通
2012年	317	159	123	16	36	59	23

図 9 変換元

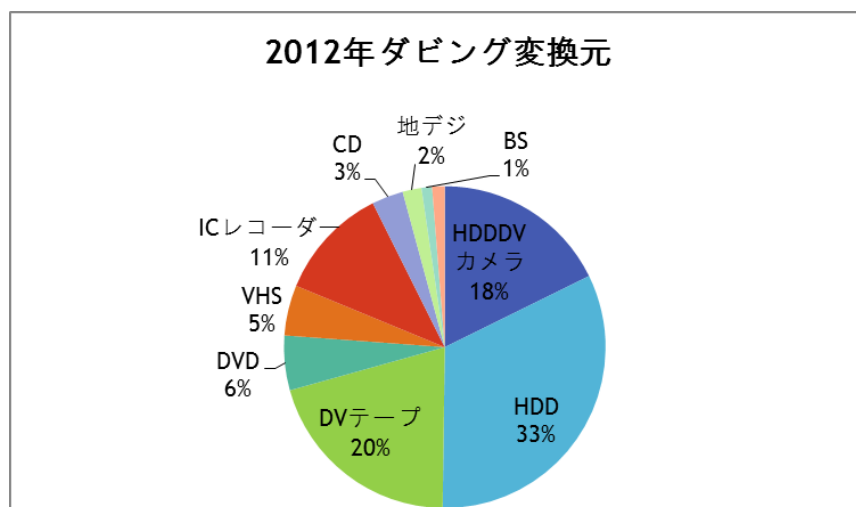


表 6 変換元比較

	HDD DV カメラ	ブルー レイ デッキ	DV テー プ	DVD	VHS	ICレ コー ダー	CD	カセ ット テー プ	地デ ジ	BS	その 他	合計
2011年	140	72	33	33	44	33	24	9	10	6	34	438
2012年	84	154	97	26	24	54	15	0	9	5	6	475